令和 7 年度

事業者番号	0116	事業所番号	011602

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1　事業所の概要

（1）事業所種別

事業所種別	
C	C　平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)

（2）事業所及び事業内容

事業所名		西武飯能ステーションビル
事業所所在地	市区町村	飯能市
	字・地番	仲町11番21号
産業分類名（中分類）		56 各種商品小売業
分類番号（中分類）		56
事業活動の概要	事業内容	雑貨、カフェ、食品等の小売業（西武飯能ＰｅＰｅ）、宿泊業（ホテルヘリテイジ飯能Ｓｔａ）の複合ビル

2　事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

（1）第３計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO_2（必須）	第3計画期間の基準排出量に対し、削減計画期間中年平均で22%以上を削減します。				
	その他ガス					
エネルギー起源CO_2の削減目標の概要	排出可能上限量（計画期間合計）	20,014	t-CO_2			
	削減目標量（計画期間合計）	5,646	t-CO_2	事業所区分	第1区分－(1)	

（2）第４計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO_2（必須）	基準排出量に対する第４計画期間のC02削減目標率は５０％を目指します。				
	その他ガス					

事業所番号	011602

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（B,C事業所用）　　C事業所(2)

３－1　事業所の温室効果ガス排出量

（1）原油換算エネルギー使用量の推移

	計画期間				
	令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）
原油換算エネルギー使用量(kL)	1,846	1,944	1,939	1,869	1,894

（2）計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO_2換算（t-CO_2）

		計画期間				
		令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）
エネルギー起源CO_2		3,607	3,797	3,786	3,649	3,697
	前年度比（％）	―	5.3	-0.3	-3.6	1.3
その他ガス	非エネルギー起源CO_2					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,607	3,797	3,786	3,649	3,697

（3）計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO_2）

CO_2換算（t-CO_2/指標）

		計画期間				
		令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）
エネルギー起源CO_2排出量原単位		96.1354	101.1994	100.9062	97.2548	98.5341
	前年度比（％）	―	5.3	-0.3	-3.6	1.3
活動規模の指標	単位					
延床面積	千m^2	37.52	37.52	37.52	37.52	37.52

（４）エネルギー起源CO_2排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和２年度（2020年度）	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	コロナ感染防止のため、休業、時短営業を実施したことによる使用量減少。 経済情勢を踏まえ、省エネ設備投資の実施見送り。					
令和３年度（2021年度）	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	感染症における行動緩和が広がり、昨年度より営業時間および来客者数も増加のため、エネルギー使用量増。					
令和４年度（2022年度）	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	夏季および冬季において、デマンド抑制に注力し、負荷設備の節電運用を実施した結果、前年比で電気の年間使用量が減少。					
令和５年度（2023年度）	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	前年度と同様夏季および冬季において、デマンド抑制および空調機器に関する設定温度管理を徹底した結果、前年比で電気の年間使用量が減少。					
令和６年度（2024年度）	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	デマンド抑制の運転管理を継続的に実施するも外気温の上昇における熱負荷等が起因し、微増の結果となった。					

事業所番号	011602

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告（B,C事業所用）　　C事業所(4)

３－２　温室効果ガス削減目標に係る状況

（１）　基準排出量

基　準　排　出　量	5,132	t-CO_2/年
基準排出量の検証	実施済	

（２）　基準排出量の変更

	変　更　年　度	変更量（t-CO_2/年）
1		
2		
3		
4		
5		

（３）目標削減率

目標削減率の区分	第１区分－（１）

（４）削減計画期間

2	年度から	6	年度まで

（５）年度ごとの状況

（排出量等の単位：t-CO_2）

		令和２年度(2020年度)	令和３年度(2021年度)	令和４年度(2022年度)	令和５年度(2023年度)	令和６年度(2024年度)	削減期間合計
基準排出量等	基準排出量(A)	5,132	5,132	5,132	5,132	5,132	25,660
	目標削減率の緩和措置						
	トップレベル認定						
	目標削減率(B)	22.00%	22.00%	22.00%	22.00%	22.00%	
	排出上限量（C＝ΣA-D）						20,014
	排出削減目標量(D＝Σ(A×B))						5,646
実績	エネルギー起源CO_2排出量(E)	3,607	3,797	3,786	3,649	3,697	18,536
	削減率（F＝（A－E）/A）	29.72%	26.01%	26.23%	28.90%	27.96%	－
	排出削減量（G＝A－E）	1,525	1,335	1,346	1,483	1,435	7,124
各年度の排出量の検証		実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	

4　温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対策の区分			対策概要	実施予定年度	実施した年度	推計削減量(t)（1年度当たり）
	区分番号	区分名称 大区分	中区分				
1	130100	空気調和設備･換気設備	13_空気調和の運転管理	ぺぺ　空調機（P-MAC）更新（延期）	R7以降		
2	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	ぺぺ　照明器具更新（延期）	R7以降		
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	ホテル　照明器具更新（延期）	R7以降		
4	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	ホテル　エレベーター更新	R5	R6	
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	ぺぺ　照明器具更新（ロータリー街灯他）	R6	R6	
6	130200	空気調和設備･換気設備	13_空気調和設備の効率管理	ぺぺ　P-MAC　更新工事　（B1F）	R7以降		
7	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	ぺぺエレベーター更新（3号4号）	R7以降		
8	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	ホテル　照明器具更新	R7以降		
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

５　事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

前年延期とした対策を今期２項目を実施する事が出来た。
残りの改修計画については、優先順位を再構築し、検討を図る。
フロア単位の改装計画があり、再エネ効率の高い、機器の導入をテナントへ促した。